



明治政府は明治6年(1873)、オーストリアのウィーンで開催された万国博覧会に初めて公式参加し、日本は近代国家として国際的なデビューを果たします。東洋的な珍しい品々や、精巧な美術工芸品が出品されて西洋にジャポニズム(日本趣味のブーム)を引き起こし、陶磁器は外貨獲得のための重要な輸出品に位置づけられました。また、アール・ヌーヴォーなどの流行の変化にも対応していき、世界を魅了します。しかし、その後100年ほどの間に記憶や記録が失われ、国内での残存数も少ないため、輸出陶磁器の実態は解明されていません。

本企画展では里帰りした明治・大正時代の輸出陶磁器を中心に展示し、近代日本の礎に大きく貢献した足跡の一端を紹介いたします。

開催概要

- ・会 期：2021年6月25日(金)～9月20日(月・祝)
- ・後 援：愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、名古屋市立小中学校 PTA 協議会
- ・開館時間：10：00～17：00 (入館は16：30まで)
- ・休 館 日：毎週月曜日 (祝・休日の場合開館、翌平日休館)、8月13日(金)～16日(月)
- ・入 場 料：一般 1,000円(800円)、高・大学・シニア 65歳以上 800円(600円)
中学生 600円(400円)、小学生以下 無料

* () 内は20名以上の団体料金、障がい者手帳をお持ちの方700円

- ・主な展示品：別紙「提供可能な写真一覧」のとおり

【敬老の日シニア無料ご招待の実施について】

9月20日(祝)は、免許証、保険証、敬老パスなどのご提示で、65歳以上の方はどなたでも無料でご入館いただけます。

関連イベント

講演会「近代陶磁の魅力を追う ―明治～大正期を中心に」

日本陶磁史をご専門とする荒川正明氏に、国内外で高く評価された近代の日本のやきものについてお話しいただきます。

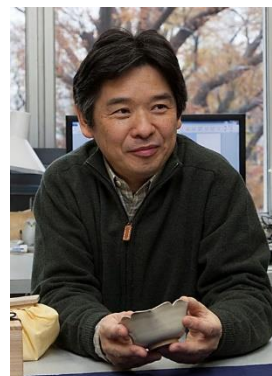
◎講師：荒川 正明 氏（学習院大学教授）

◎日時：2021年8月29日(日) 13:30～15:00

◎定員：30名

◎申込方法：6月25日(土)からお電話にて先着順

◎参加費：無料（要入館料）



夏休みスペシャルイベント

転写絵付体験「つくろう！自分だけのうつわ」

転写シールを使い、自由に配置してオリジナルの作品づくり。きれいな絵付けが簡単にでき、キッズから大人まで楽しめます。

◎日時：2021年7月25日(日) 13:30～15:00

◎定員：20名

◎申込方法：6月25日(土)からお電話にて先着順

◎参加費：1,000円（材料・焼成費・入館料込み）



ギャラリートーク

*事前申込不要、要入館料

会期中の第1・第3土曜日（各回13:30～）、学芸員による作品解説を行います。

4階の企画展と1階～3階の常設展を合わせて、1時間程度を予定しています。

【登録博物館 横山美術館の概要】

法人名：公益財団法人 横山美術館

所在地：名古屋市東区葵一丁目1番21号

代表者：理事長 横山 博一

設立：2015年9月

URL：<https://www.yokoyama-art-museum.or.jp>

事業内容：美術館運営



【お問い合わせ先】

横山美術館学芸員 中澤・原

TEL：052-931-0006 FAX：052-931-0008

e-mail：2017@yokoyama-art-museum.or.jp

別紙

横山美術館企画展「近代日本の礎となった 明治大正の焼き物」 提供可能な写真一覧



① 九代帯山与兵衛
《上絵金彩花蝶図飾壺》
京焼、明治時代中期



② 錦光山宗兵衛
《上絵金彩武者図花瓶》
京焼、明治時代中期～大正時代



③ 田代商店《盛上梅図蓋付壺》
名古屋絵付
明治時代中期～大正時代



④ 盈進社《上絵金彩透彫窓絵人物
花瓶（一对）》
出石焼、明治9～18年



⑤ 《黄釉上絵草花図花瓶（一对）》
布志名焼、明治時代



⑥ 《赤絵鳥図花瓶（一对）》
九谷焼、明治時代



⑦ 松村九助《上絵花鳥図花瓶（一
对）》、名古屋絵付、明治時代



⑧ 《上絵鶴図皿》
萬古焼、制作年不詳



⑨ 《朱泥龍図花瓶》
常滑焼、明治時代中期